

令和4年度第1回加東市子ども・子育て会議次第

日時：令和4年6月22日（水）

午前10時から

場所：加東市役所501会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 「(仮称) 加東市子ども・子育て支援に関する条例」の制定に向けて

(2) アンケート調査（対象：保護者）について

(3) アンケート調査（対象：子ども）について

4 そ の 他

5 閉 会

(注)「子供」「子ども」「こども」と表記のゆれがありますが、法律など引用元に合わせています。

「(仮称)加東市子ども・子育てに関する条例」制定に向けて

1 子どもを取り巻く全国的な状況（令和3年度子供・若者白書）

近年、子どもや子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化しています。新型コロナウイルス感染拡大による環境の変化、いじめや虐待の増加・深刻化に加え、子どもの貧困やヤングケアラーなど、新しい課題が社会問題化しています。

家庭

・児童虐待、貧困、引きこもり、ヤングケアラー等が社会問題化しています。とりわけ、コロナ過は外出自粛等により閉塞感や不安感を高め、児童虐待等の増加、深刻化が懸念されるなど、困難な問題を抱える家庭に特に大きな影響を与えたといわれています。

・一方、「増えた家族との時間を保ちたい」とする人もいるなど、家族観の前向きな変化も見られました。

学校

・発達障害のある人を含め特別支援教育を受ける人や、外国にルーツを持ち日本語指導が必要な人が増加するなど、児童生徒が多様化しています。また、自殺、不登校、いじめの重大事態が増加するなど、制度指導上の課題が深刻化しており、このような中、学校現場の負担は年々増加しています。

地域

・近所付き合いをする人が減少傾向にあるなど、地域におけるつながりの希薄化が懸念されるとともに地域活動の担い手の高齢化・固定化等も指摘されています。

情報通信 (ネット空間)

・教育や行政、医療などあらゆる分野でデジタル化が加速し、インターネットの利活用が進んでいます。特に、自粛を余儀なくされたコロナ過はインターネットの重要性を更に強く認識させました。一方、ネット利用の低年齢化や違法・有害情報の拡散、SNSに起因する犯罪被害、誹謗中傷の弊害も深刻化しています。

2 子どもに関する国の法律・施策など

(1) 児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）

「子どもの権利条約」4つの原則

・生命、生存及び発達に対する権利（命を守られ成長できること）

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。

・子どもの最善の利益（子どもにとって最もよいこと）

子どもに関することが決められ、行われる時は、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。

・子どもの意見の尊重（意見を表明し参加できること）

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮します。

・差別の禁止（差別のないこと）

すべての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。

子どもの権利は大きく分けて4つ



生きる権利

住む場所や食べ物があり、医療を受けられるなど、命が守られること



育つ権利

勉強したり遊んだりして、もって生まれた能力を十分に伸ばしながら成長できること



守られる権利

紛争に巻きこまれず、難民になったら保護され、暴力や搾取、有害な労働などから守られること



参加する権利

自由に意見を表したり、団体を作ったりできること

(日本ユニセフ協会のホームページから引用)

(2) 平成28年児童福祉法の改正

児童の福祉を保障するための原理に関する事項として、第1条以下、子どもの権利とともに、児童の保護者は、子どもの育成に関して第一義的責任があることが明記されました。

第1条 全て児童は、**児童の権利に関する条約の精神にのっとり**、適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され、保護されること、その心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることその他の福祉を等しく保障される権利を有する。

第2条 全て国民は、児童が良好な環境において生まれ、かつ、社会のあらゆる分野において、児童の年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮され、心身ともに健やかに育成されるよう努めなければならない。

2 児童の保護者は、児童を心身ともに健やかに育成することについて第一義的責任を負う。

3 国及び地方公共団体は、児童の保護者とともに、児童を心身ともに健やかに育成する責任を負う。

第3条 前2条に規定するところは、児童の福祉を保障するための原理であり、この原理は、すべて児童に関する法令の施行にあたって、常に尊重されなければならない。

第3条の2 (略)

第3条の3 市町村(特別区を含む。以下同じ。)は、児童が心身ともに健やかに育成されるよう、基礎的な地方公共団体として、第10条第1項各号に掲げる業務の実施、障害児通所給付費の支給、第24条第1項の規定による保育の実施その他この法律に基づく児童の身近な場所における児童の福祉に関する支援に係る業務を適切に行わなければならない。

(3) 子供・若者育成支援推進大綱(令和3年4月 第3次大綱策定)

全ての子供・若者が自らの居場所を得て、成長・活躍できる社会を目指し、子供・若者の意見表明や社会参画を促進しつつ、社会総掛りで子供・若者の健全育成に取り組んでいくため、以下の5本の柱を基本的な方針として策定されました。

- ①全ての子供・若者の健やかな育成
- ②困難を有する子供・若者やその家族の支援
- ③創造的な未来を切り拓く子供・若者の応援
- ④子供・若者の成長のための社会環境の整備
- ⑤子供・若者の成長を支える担い手の養成・支援

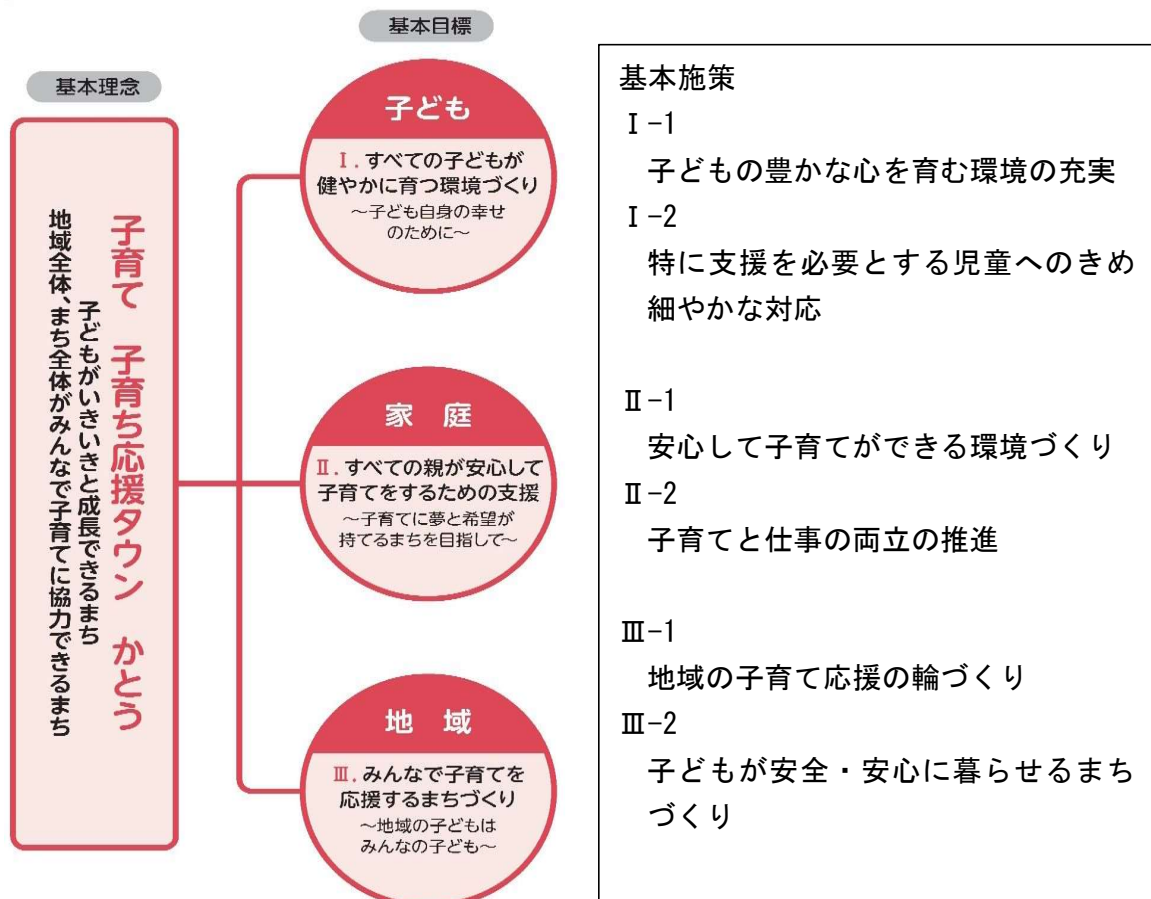
(4) こども政策の新たな推進体制に関する基本方針（令和3年12月閣議決定）

今後の基本政策の基本理念

- ①こどもの視点、子育て当事者の視点に立った政策立案
- ②全てのこどもの健やかな成長、Well-beingの向上
- ③誰一人取り残さず、抜け落ちることのない支援
- ④こどもや家庭が抱える様々な複合する課題に対し、制度や組織による縦割りの壁、年齢の壁を克服した切れ目ない包括的な支援（以下、略）

3 条例制定の目的（なぜ条例を策定する必要があるのか？）

加東市では、平成18年度に「加東市次世代育成支援行動計画」を策定し、平成27年度からは「加東市子ども・子育て支援事業計画」に引き継ぎ、「**子どもがいいきと成長できるまち 地域全体、まち全体がみんなで子育てに協力できるまち 子育て 子育て応援タウン かとう**」を計画の基本理念とし、子ども・子育て支援に関する施策を展開してきました。



加東市子ども・子育て支援事業計画以外にも、市では次のような様々な計画に基づき、子どもや子育て支援に関して、総合的かつ計画的に施策を実施しています。

- | | |
|-------------------------------|--------------------|
| ■加東市総合計画 | ■加東市男女共同参画プラン |
| ■加東市地域福祉計画 | ■加東市人権尊重のまちづくり基本計画 |
| ■加東市健康増進計画
(母子保健計画・食育推進計画) | ■加東市教育振興基本計画 |
| ■加東市障害福祉計画 | ■加東市都市計画マスタープラン |
| ■加東市障害児福祉計画 | ■加東市人口ビジョン |
- など

これら「計画」は、主には行政の施策の方針を定めていますが、法的効力はありません。しかし、条例は「法」であり、市の施策の法的根拠になると同時に法的効力を持つことになります。また、行政だけでなく地域に根ざし、市民の方との協働を推進するという観点から協働性の要素もった条例を制定することで、将来にわたって継続されることになります。

近年、子どもや子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化する中で、「まち全体がみんな子育てに協力できるまち」を目指すためには、子ども・子育て支援に関する基本理念を周知し、併せて市の責務並びに保護者、地域住民、学校・保育所等及び事業者のそれぞれの役割を明確にし、行政だけでなく地域社会全体が一丸となって取組を推進するための条例制定が必要と考えます。

4 条例の基本的な方向性（案）

「加東市子ども・子育て支援条例」は、以下の方向性に沿って検討していきたいと考えています。

- ①子どもは加東市にとって「宝」であり、未来への「希望」であることを明示することで、全ての子どもたちが自らを大切にし、その将来に夢や希望を持って育っていくことを子どもたちにも伝えていく。
- ②子ども・子育て支援に関する基本理念等を、条例として定めることで施策の法的根拠とし、安定的、継続的な取組の根拠とする。
- ③子ども・子育て支援に関する「市、保護者、市民、学校等、事業者」の責務を「法」である条例で明確化し、それぞれの立場で協力し合って子ども・子育て支援を進める体制を強化する。
- ④「子育てするなら、加東市で」と思ってもらえるよう、加東市が子ども・子育て支援、少子化対策に積極的に取り組んでいることを、市内外に発信していく。

5 アンケート調査について

「加東市子ども・子育て支援条例」の制定にあたり、子ども・子育て支援の当事者である、子どもと保護者の皆さんの普段の状況、子育てに関する現状や考え方などをお聞きし、加東市における現状と課題などについて議論を深めていくため、別添のとおりアンケート調査の実施を予定しております。

アンケート項目につきましては、加東市の関係部署で構成した内部検討部会の職員が、それぞれの部署の課題解決につながる内容などを検討し作成しました。

加東市「子ども・子育てに関するアンケート」の実施概要（案）

対象	子ども・子育ての当事者である子どもと保護者	2,144 人
----	-----------------------	---------

対象者 1	子ども（小・中・義務教育学校生）	922 人
-------	------------------	-------

対象者 1-①	小学生（加東市立小学校・義務教育学校 3年生及び6年生）	597 人
---------	------------------------------	-------

R4. 6. 1現在在籍数より	社	福田	米田	三草	鴨川	滝野東	滝野南	東条	計
小学3年生	104	19	6	13	4	76	27	48	297
小学6年生	94	17	12	13	6	81	23	54	300

対象者 1-②	中学生（加東市立中学校2年生・義務教育学校8年生）	325 人
---------	---------------------------	-------

R4. 6. 1現在在籍数より	社	滝野	東条		計
中学2年（8年）生	140	117	68		325

対象者 2	就学前のお子さんの保護者および対象者 1 の保護者	1,222 人
-------	---------------------------	---------

対象者 2-①	対象者 1-①小学生の保護者	597 人
---------	----------------	-------

対象者 2-②	対象者 1-②中学生の保護者	325 人
---------	----------------	-------

対象者 2-③	就学前のお子さんの保護者（0歳～5歳児 年齢毎無作為50人）	300 人
---------	--------------------------------	-------

R4. 6. 1現在在籍数より	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		計
市全域無作為抽出	50	50	50	50	50	50		300

調査方法	対象者 1 : 各学校を通じて配布・タブレット端末から回答 対象者 2-①、2-② : 各学校を通じて配布・WEB上で回答 対象者 2-③ : 郵送で配布・WEB上で回答	
------	---	--

子ども・子育てに関するアンケート（案）

《アンケート調査へのご協力をお願い》

日ごろから本市の子育て施策にご協力いただき、ありがとうございます。

加東市では、『（仮称）子ども・子育てに関する条例』の制定を検討しております。

そこで、新しい条例の制定のために、保護者の皆さまに子ども・子育てに関する現状や考え方などをお聞きし、条例制定に向けて議論を深めていきたいと考えております。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、皆さまの率直なご意見、ご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。このアンケート調査では、調査の対象者として、①加東市にお住まいの0歳～5歳のお子さんがある世帯を無作為で選ばせていただいた300世帯に郵送、②加東市立小・中・義務教育学校の3年生、6年生および中学2年生（8年生）のお子さんがある世帯に学校を通じて配布しております。

このアンケートは無記名であり、プライバシーの保護に万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和4年●月 加東市

ご回答にあたってのお願い

○このアンケートには、お名前・ご住所を記入しないでください。

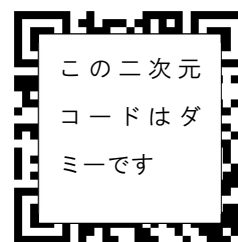
○宛名のお子さんの保護者がお答えください。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族などがご本人のお考えをお聞きの上、またはご意向を汲み取って、代理でご記入をお願いいたします。

○回答は特に指定のない限り、あてはまる番号を選んでください。また、「その他」などの記入欄には、具体的にその内容を記入してください。

○本調査の結果は統計的に処理いたしますので、お答えいただいた方にご迷惑をおかけすることは一切ございません。思いのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。

○このアンケートは、**WEB上で回答いただきます。**

右の二次元コードから専用のページにアクセスいただき、
令和4年●月●●日（●）までに、ご回答いただきますようお願いいたします。



●調査の問い合わせ先

加東市教育委員会こども未来部こども教育課

電話：0795-43-0546

メール：kodomo@city.kato.lg.jp

1 あなたご自身のことについて

ねらい：基本情報

問1 お住まいの中学校区を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 社 | 2. 滝野 |
| 3. 東条 | 4. 加東市以外に住んでいる |
| 5. わからない | |

問2 このアンケート（が送られてきた ※就学前児童の保護者）（を持って帰ってきた ※小中学校の保護者）お子さんの生年月を教えてください。（数字を記入）

西暦（ ）年（ ）月

問3 このアンケート調査に回答いただいているのは、お子さんからみた関係で、どなたですか？（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|--------|-----------|
| 1. 父親 | 2. 母親 |
| 3. 祖父母 | 4. その他（ ） |

問4 お子さんは何人ですか（数字を記入）

（ ）人

問5 同居されている方は、ご自身を含めて何人ですか（数字を記入）

（ ）人

問6 同居されている18歳以上の方をすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 配偶者（パートナー） | 2. ご自身の親 |
| 3. 配偶者（パートナー）の親 | 4. その他（ ） |

2 子育ての悩みについて

問7 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人などはいいますか。（あてはまるものすべてに○）

ねらい：親族以外に子どもを見てもらえる環境にあるのかを量る
（地域住民・学校・保育所等の関りについて）

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問8 あなたは、子育てについて気軽に相談できる人がいますか（または場所がありますか）。（あてはまるもの1つに○）

ねらい：一人で悩みを抱え込んでいないか、子育てに孤立化していないかなど親自身の現状を把握する。（地域住民・学校・保育所等の関りについて）

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. いる（ある） ⇒問6－1へ | 2. いない（ない） |
|--------------------|------------|

問8－1 問8で「1」を選択した方に伺います。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

ねらい：加東市は産みやすい又は育てやすい環境にあるのかと親自身感じているかどうかを量る（地域住民・学校・保育所等の関りについて）

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 祖父母などの家族 |
| 3. 友だち（ママ友・パパ友） | 4. 職場の同僚 |
| 5. 保育園・認定こども園、学校など | 6. 市健康課（保健センター） |
| 7. 市福祉総務課 | 8. 社児童館・滝野児童館・東条鯉こいランド |
| 9. かかりつけ医・病院 | 10. その他（ |
| 11. ない | |

問9 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 子育てによる身体の疲れが大きいこと |
| 2. 保育サービスの費用や学費など子育てに出費がかさむこと |
| 3. 子どもの病気や発育・発達に関すること |
| 4. 育児の方法がよくわからないこと |
| 5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 6. 子どもの食生活について（偏食が多い、食物アレルギー、栄養バランス、食事の時間、食育など） |
| 7. 話し相手（ママ友・パパ友）や相談相手がいないこと |
| 8. 仕事が忙しくて子どもとの時間が取れないこと |
| 9. 自分の時間が持てないこと |
| 10. 子どものしつけに関すること |
| 11. 子どもの友だちづきあい（いじめなどを含む）に関すること |
| 12. 子どもの就園・就学・進学などに関すること |
| 13. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 家族の介護も行わなければならないこと |
| 16. 経済的にゆとりがないこと |
| 17. 住居や周辺の環境が良くないこと |
| 18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと |
| 19. その他（ |
| 20. 特にない |

3

仕事と育児の両立・職場の支援制度について

ねらい：仕事と育児は両立できる環境にあるのか、職場の協力体制についての思いを量る（事業者の関りについて）

問 10 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、または双方が育児休業を取得しましたか。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 育児休業を取得した（取得中である） | ⇒問 10－1、10－2へ |
| 2. 育児休業を取得していない | ⇒問 10－3へ |

問 10－1 質問 10 で「1. 取得した（取得中である）」と答えた人にうかがいます。育児休業からは「実際」にお子さんが何歳の時に職場復帰（予定含む）しましたか。（数字を記入）

お子さんが（ ）歳（ ）か月の時

問 10－2 質問 10 で「1. 取得した（取得中である）」と答えた人にうかがいます。「希望として」はお子さんが何歳の時まで育児休業を取得したかったですか。（数字を記入）

お子さんが（ ）歳（ ）か月の時

問 10－3 質問 10 で「2. 取得していない」と答えた人にうかがいます。育児休業を取得していない理由を教えてください。（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 勤め先に育児休業制度がない（なかった） | 2. 父母どちらかが働いていない（いなかった） |
|------------------------|-------------------------|

問 11 子育てをする中で、職場で妊娠・出産・育児休業等に関する嫌な思いをしたこと（ハラスメント）がありますか（ありましたか）。（あてはまるもの1つに○）

- | | | |
|------------------|----------|-------------|
| 1. ある（あった） | ⇒問 11－1へ | 2. ない（なかった） |
| 3. 働いていない（いなかった） | | |

問 11－1 質問 11 で「1. ある（あった）」と答えた人にうかがいます。可能な範囲でハラスメントの内容について教えてください。（自由記入）

--

問 12－1 子どもの用事、子どもの体調不良時に父親は仕事を休むことができますか（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 休みやすい | 2. 休みにくい |
| 3. 休めない | 4. 働いていない |
| 5. 父親はいない | |

問 12－2 子どもの用事、子どもの体調不良時に母親は仕事を休むことができますか（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 休みやすい | 2. 休みにくい |
| 3. 休めない | 4. 働いていない |
| 5. 母親はいない | |

4 お子さんについて

ねらい：子どもにも同様に質問し大人との思いの差異を量る。

問 13 子どもと過ごす時間、子どもと話しをする時間は1日あたりどれくらい取れていますか。時間を教えてください。(数字を記入)

一日あたり () 時間 () 分くらい

問 14 ※小学生以上の保護者のみに質問

お子さん自身が、困っていることや悩んでいることはどんなことだと思いますか(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 家族のこと | 2. 友だちのこと |
| 3. 異性のこと | 4. 勉強のこと |
| 5. 先生のこと | 6. 習い事のこと |
| 7. 将来のこと | 8. 地域や社会のこと |
| 9. 自分の性格や体のこと | 10. その他 () |
| 11. 悩んでいることはない | 12. わからない |

問 15 ※小学生以上の保護者のみに質問

お子さん自身が、困ったり悩んだ時に、相談するのは誰だと思いますか(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 父 | 2. 母 |
| 3. 祖父母 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. 学校の友だち・先輩 | 6. 学校以外の友だち・先輩 |
| 7. 担任の先生 | 8. 保健室の先生 |
| 9. 担任、保健室の先生以外の学校の先生 | 10. 塾や習い事の先生 |
| 11. 地域の知り合いの人 | 12. インターネットの相談サイト |
| 13. SNSで知り合った人 | 14. 相談できる人はいない |
| 15. その他(自由に書いてください) | () |

問 16 ※小学生以上の保護者のみに質問

お子さんが、ほっとでき、安心していられるところはどこだと思いますか（あてはまるものすべてに○）

1. 自分の部屋
2. 家族と一緒にくつろぐ部屋
3. 友だちの家
4. 学校の教室
5. 学校の保健室など教室以外の場所
6. 児童館
7. 図書館
8. 公園
9. 習い事・学習塾などの教室
10. 商業施設内のゲームコーナー、本やおもちゃの売り場
11. その他（ ）
12. ほっとでき、安心できる場所はない

5

子育て支援全般について

ねらい：加東市の子育て環境について現状と課題を把握する（地域社会の関りについて）

問 17 子どもと外出する（外出した）時に、不便と感じる（感じた）ことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの着替えなど荷物が重い
2. ベビーカーで移動する時に狭い道幅や段差で、通れない場所がある
3. 子どもが不機嫌だったり泣き出し時などに、周囲に気を使わなければならない
4. 授乳場所がない
5. おむつ替えの場所がない
6. 話し相手（ママ友・パパ友）や相談相手がいないこと
7. 目的の場所から駐車場までの場所が遠い。優先的に駐車することができない。
8. その他（ ）
9. 特にない

問 18 安心して子育てするためには、地域の人とどのような取り組みをする必要があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

ねらい：全国的にも地域コミュニティが希薄化するなか、加東市の地域のつながりや保護者の思いを量る（地域社会の関りについて）

1. 子育て中の人や子育て経験者が身近に集まれる場や仕組みをつくる
2. 子育て中の親子が集まったり遊べたりする場を増やす
3. 子育てサークルなどのグループの自主的な活動がしやすい仕組みをつくる
4. 子どもと親と一緒にできる活動を増やす
5. 地域の大人たちが連携して、子どもの活動の育成・支援をする
6. 学校や保護者、地域の人たちが協力し、子どもの安全のための活動を増やす
8. その他（ ）
9. 特に必要ない

問 19 市の子育て支援への取り組みや少子化対策として、期待すること・重要なことは何ですか。(当てはまるもの3つまでに○)

ねらい：子育て家庭においてどのような施策を望まれているのか量る（子育ての制度について）

1. 子育てに関する情報提供
2. 子育てに関する相談体制の充実
3. 子どもが参加できるイベントや事業の充実
4. 子ども自身からの相談を受ける体制の充実
5. 子どもの意見を発信する場や機会の充実
6. 地域における子どもの居場所の充実
7. 正しい食生活を送るため、食に関する指導や情報提供
8. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
9. 母子の健康のための健診や訪問の充実
10. 発達に支援が必要な子ども共に成長できるような障がい児施策
11. 子育てに係る費用負担に対する経済的支援
12. 子育てと仕事が両立できるように、保護者や企業に対する啓発活動
13. 保護者同士がつながりを持てる機会の提供（ママ友・パパ友がつくれる場）
14. 犯罪や災害、交通事故から子どもを守るための取り組み
15. 子育て世帯が外出しやすいまちづくり
16. 保育所や認定こども園などの待機児童の解消
17. その他（ ）

問 20 問 19 の取組みが充実していたら、あなたは、さらにお子さんが欲しい（欲しかった）と考えますか。（1 つに○）

ねらい：加東市が子育てしやすい環境であるのか、又施策の取組みの充実によって子どもをさらに増やしたいなど因果性はあるのか量る（子育て制度について）

1. 欲しい（欲しかった）

2. 今の人数で満足している

問 21 子育てに関するご意見があれば、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。

●月●日（●）までに**WEB上で回答**いただきますようお願いいたします。

お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。



かとうし こ 加東市 子どものアンケート（案）

みなさん、こんにちは。いま、かとうしでは「子どもが生き生きと成長できるまち」をめざして、「(仮称) 子ども・子育てに関する条例」という決まりをつくっています。

このアンケートは、みなさんがどんなことを感じながら、どんな思いで日常を過ごしているのかなどをお聞きし、かとうし じょうれいをつくり、もっとよいまちにするためにおたずねします。

このアンケートには名前を書かないので、こた ないようは、ほか ひと わので、おもっていることをあんしん かに書いてください。

ぜひ、みなさんのこえ きを聞かせてください。ごきょうりよく ねがをお願いします。

令和4年●月 かとうし
加東市

●このアンケートは

かとうし きょういくいいんかい みらいぶ きょういくか ねが
加東市教育委員会こども未来部こども教育課がみなさんにお願いしています。

対象：加東市立小学校 3年生・6年生、加東市立中学校 2年生
加東市立義務教育学校 3年生・6年生・8年生

かいとう ねが 回答するときのお願い

○このアンケートに、お名前を書く必要はありません。

○正解や間違いはありませんので、おも とう こた したく じつもん
答えた通り答えてください。答えたくない質問は
こた ひつよう ねが へい ねが
答える必要はありません。答えに迷うときはいちばんちか えら
一番近いものを選んでください。

○回答は、あてはまるばんごう えら
番号を選んでください。また、「その他 (自由に書いてくださ
い)」と書いてあるものを選んでときは、わくのなか ねが
あなたにきもちやかんが じゆう
えら
えら
に書いてください。

問1 あなたが^す住んでいる^{ちゅうがっこうく}中学校区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

ねらい：基本情報

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 社 (社・福田・米田・三草・鴨川小学校) | 2. 滝野 (滝野東・滝野南小学校) |
| 3. 東条 (東条学園小中学校) | 4. 加東市以外に住んでいる |
| 5. わからない | |

問2 あなたの^う生まれた^{とし}年と^{つき}月を^{おし}教えてください。(数字を記入)

西暦 () 年 () 月

問3 ふだん、^{おとな}うちの^{ひと}大人の^{はなし}人とどれくらい^{はなし}話を^{ばんごう}しますか (あてはまる^{えら}番号を1つ選んでください)

ねらい：家庭内でコミュニケーションが充分図られているのか、また大人は子どもの話に耳を傾けているのかなど家族環境を把握する (家族の関わりについて)

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1. たくさん ^{はな} 話す | 2. あまり ^{はな} 話さない |
| 3. まあまあ ^{はな} 話す | 4. ほとんど ^{はな} 話さない |
| 5. わからない | |

問4 ^{おとな}うちの^{ひと}大人の^{はなし}人は、あなたの^{はなし}話を^{ばんごう}聞いてくれますか (あてはまる^{えら}番号を1つ選んでください)

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. たくさん ^き 聞いてくれる | 2. あまり ^き 聞いてくれない |
| 3. まあまあ ^き 聞いてくれる | 4. ほとんど ^き 聞いてくれない |
| 5. わからない | |

問5 ^{おとな}うちの^{ひと}大人の^{はなし}人にしてほしいことはありますか (あてはまる^{ばんごう}番号をすべて^{えら}選んでください)

ねらい：子どもがもつ悩みや子ども自身が大人に対し望んでいることなど現状を把握する (家族の関わりについて)

- | | |
|--|--|
| 1. ^{じぶん} 自分の話を ^き 聞いてほしい | 2. ほめてほしい |
| 3. ^{じぶん} 自分の ^{いけん} 意見や ^{かんが} 考えを ^い 言えるようにしてほしい | 4. ^{いっしょ} 一緒に ^す 過ごす ^{じかん} 時間をつくってほしい
(もっと ^{はや} 早く ^{かえ} 帰ってきて欲しいなど) |
| 5. ^{なや} 悩みごとなどいろいろ ^{そうだん} 相談に乗ってほしい | 6. ^{じぶん} 自分のことは ^{じぶん} 自分できめさせてほしい |
| 7. ^{きまり} 決まりを ^{いっぽう} 一方的に ^{おし} 押し付けないでほしい | 8. ^{とも} 友だちや ^{きょうだい} 兄弟姉妹と ^{くら} 比べないでほしい |
| 9. ^{やくそく} 約束を ^{まも} 守ってほしい | 10. もっと ^{じゆう} 自由な ^{じかん} 時間がほしい |
| 11. ^{かぞく} 家族みんなで ^{いっしょ} いっしょに ^{しょくじ} 食事をしたい | |
| 12. その他 (自由に書いてください)
() | |
| 13. ^{とく} 特にない | |

問6 あなたが住んでいる地域（おうちや学校の近く）は好きですか（あてはまる番号を1つ選んでください）

ねらい：子どもが地域を身近なものと感じているのかを量る（地域との関りについて）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 好き | 2. まあまあ好き |
| 3. あまり好きではない | 4. 好きではない |
| 5. わからない | |

問6-1 問6でそう思った理由を教えてください（自由に書いてください）

--

問7 あなたが住んでいる地域（おうちや学校の近く）の大人の人にしてほしいことはありますか（あてはまる番号をすべて選んでください）

ねらい：地域のつながりや子ども自身が地域の大人に対して望んでいることなど思いを量る（地域との関わりについて）

- | |
|----------------------------|
| 1. あいさつや話をしてほしい |
| 2. きれいなまちにしてほしい |
| 3. ルールやマナーを守ってほしい |
| 4. 悩みごとなどいろいろな相談に乗ってほしい |
| 5. 安心して遊べる（過ごせる）場所をつくってほしい |
| 6. 地域の行事を増やしてほしい |
| 7. 地域のことを教えてほしい |
| 8. 悪いことをする人にきちんと注意してほしい |
| 9. その他（自由に書いてください） |
| （ |
| 10. 特にない |

問8 あなたが、最近、困っていることや悩んでいることは何ですか（あてはまる番号をすべて選んでください）

ねらい：子どもの中で一番大きい悩みの種類について実態を把握する。また、保護者にも同様に質問し、子どもとの思いの差異を量る。

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 家族のこと | 2. 友だちのこと |
| 3. 異性のこと | 4. 勉強のこと |
| 5. 先生のこと | 6. 習い事のこと |
| 7. 将来のこと | 8. 地域や社会のこと |
| 9. 自分の性格や体のこと | 10. 家での食事のこと（食事が用意されていないときがある、時間が不規則、量が少ないなど） |
| 11. その他（自由に書いてください） | |
| （ | ） |
| 12. 悩んでいることはない | |

問9 あなたが、困ったり悩んだ時に、相談するのは誰ですか（あてはまる番号をすべて選んでください）

ねらい：困ったときに身近に相談できる相手がいるのか。孤立化していないか。（地域住民・学校等の関りについて）

1. 父	2. 母
3. 祖父母	4. 兄弟姉妹
5. 友だち	6. 先輩
7. 担任の先生	8. 保健室の先生
9. 担任、保健室の先生以外の学校の先生	10. 塾や習い事の先生
11. 地域の知り合いの人	12. インターネットの相談サイト
13. SNSで知り合った人	
14. その他（自由に書いてください） （	）
15. 相談できる人はいない	

問10 あなたが、居心地がよいと感じる場所はどこですか（あてはまる番号をすべて選んでください）

ねらい：現在の子どもが居場所と感じている場所があるかどうか現状を把握する。（地域住民・学校等の関りについて）

1. 自分の部屋	2. 家族と一緒にくつろぐ部屋
3. 友だちの家	4. 学校の教室
5. 学校の保健室など教室以外の場所	6. 児童館
7. 図書館	8. 公園
9. 習い事・学習塾などの教室	10. 本やおもちゃの売り場、ゲームコーナー
11. その他（自由に書いてください） （	）
15. 居心地が良いと思う場所はない	

問11 放課後や休日は、どのように過ごしていますか（あてはまる番号をすべて選んでください）

ねらい：子どもの放課後や休日の過ごし方について現状と課題を把握する（家族・地域住民・学校等の関りについて）

1. 体育館など、室内で遊んだり運動している
2. グラウンドなど、外で遊んだり運動している
3. 公園や空き地で自由に遊んでいる
4. 友だちと遊んだり話している
5. キャンプやハイキング、自然体験などの野外活動をしている
6. 地域の清掃活動やボランティアなどに参加している
7. 家族と過ごしている
8. 一人で趣味を楽しんだり、本やまんがを読んだりして静かに過ごしている
9. ゲームをしている
10. 勉強をしている
11. その他（自由に書いてください）
()
12. 特にない

問12 あなたが楽しみにしていることや夢中になっていることは何ですか（自由に書いてください）

ねらい：子どもたちの気持ちを大切に、夢や希望を持てる将来につなげられるよう、子どものいろんな思いを自由記載により把握する。

問13 あなたが市長だとして、加東市をどんなまちにしたいと思いますか。（自由に書いてください）

ねらい：子どもたちが思いえがくまちづくりのアイデアを尋ねることで、加東市を身近なものと感じ、地域愛を感じ将来へ希望を持てるきっかけとする。

アンケートはこれでおわりです。ありがとうございました。